

人が好き。自然が好き。

ASUZAC

垂直擁壁 パラメッシュ
災害復旧採用事例集



アスザック株式会社



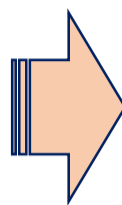
高排水性能で軽量のポラメッシュなら施工が簡単で早い！

2019

長野県

災害林道施設災害復旧工事 / 大鹿村黒川 林道中峰黒川線

道路崩壊現場で天端ブロックを使用して景観に配慮！



2018年9月の豪雨によって道路半分が法下に崩壊した現場です。道幅も狭かった事から、掘削面が最小で済む「ポラメッシュ」を採用いただきました。更に、この現場では通常現場打ちにて施工している天端部分に本体のと同模様、同色の「天端用ブロック」を採用していただきました。細かい部分も現場でカットしていただき、本体ブロックと現場打ちによる色の堺もなく景観に配慮してきれいな擁壁に仕上げていただきました。

2019

長野県

林道災害復旧工事 / 小川村小根山

H30年秋の豪雨災害で道路全体が崩落、全面通行止めの林道をポラメッシュで復旧！



2017

長野県

林道施設災害復旧工事屯平線 / 飯山市大字豊田引沢線

台風災害による路肩崩壊現場の早期復旧のため採用されました。経済性にも優れたポラメッシュ！





大型重機が不要、施工が容易で経済的な垂直擁壁です！

2019

山形県

H30年災村道塩角川線道路災害復旧/最上郡大蔵町大字南山

2018年夏の豪雨災害で道路の路肩が崩壊、法面を修復して復旧しました！



2014

長野県

H25.公共土木施設補助災害復旧事業 / 飯山市大字旭

豪雨災害で法面が崩壊！二次災害の危険が迫る中ポラメッシュの使用で早期復旧！



H12年度の豪雨災害により法面が崩壊し、二次災害の発生などの懸念があり地元住民の生活に支障をきたしていました。早期の復旧が求められる中、工期短縮が図れるポラメッシュの採用が決定。施工業者様には迅速・丁寧な施工にて、短納期で現場を完成させて頂きました。

2013

長野県

平成25年度市道災害復旧事業/ 飯山市大字旭（涌井）

生活道路を1ヶ月弱の短期間で復旧完了！大幅な工期短縮！



豪雨災害により法面崩壊してしまった現場です。涌井地区住民の生活道路であるため、早急な復旧が第一ということで工期短縮が図れるポラメッシュを採用して頂きました。施工業者様のご努力により、復旧完了まで1ヶ月弱と短納期かつ丁寧な施工で現場を完成させていただきました。



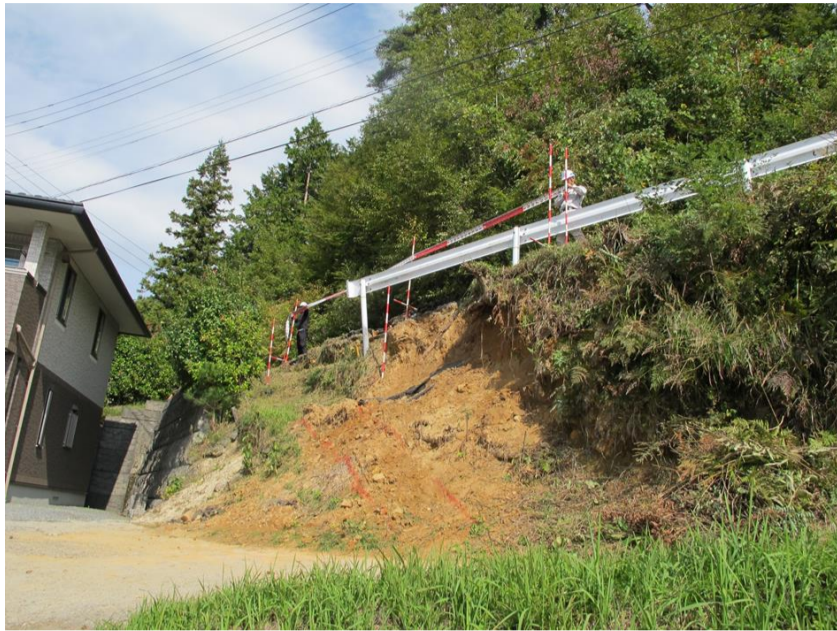
底版から天端に向かって控え長さを大きくしていく逆台形擁壁

2019

長野県

平成30年度公共災害道路復旧工事 / 泰阜村道 1号金野停車場線

住宅横の法面が崩落、道幅狭く大型重機使えず、掘削量が少ない軽量のポラメッシュを採用！



H30年の大雨で崩れた現場で、元々の道幅も狭い箇所の為大きな重機が入れない場所で、L型擁壁より大幅に軽量で、地山の掘削量が少ない「ポラメッシュ」を採用いただきました。小口止箇所についても、弊社の「小口止めブロック」を採用していただき、現場の景観にも合った仕上げにさせていただきました。

2015

長野県

27災公共土木施設災害復旧工事 / (一) 白骨温泉線 松本市

自然保護区域内のため景観に配慮して石版紋様のジオフィルムを取り付けました！



2013

長野県

平成25年度市道災害復旧事業 / 飯山市大字旭 (涌井)

ガードレール基礎一体型擁壁と併用して施工された垂直擁壁ポラメッシュ





背面地山の掘削量を削減出来、コスト縮減が期待できます！

2018

長野県

林道設置災害復旧工事 / 佐久市志賀地内 瀬早川線

豪雨災害で崩壊した道路は、法面が崩れやすく大きな掘削が不可でポラメッシュをご採用！



2017年の豪雨災害で道路が崩壊した現場です。道路幅員が狭く法面が崩れやすいため大きな掘削がせず垂直擁壁で掘削量が少ないポラメッシュをご採用頂きました。掘削幅を抑え無事竣工することができました。

2015

長野県

平成26年度公共土木災害復旧工事 / 小谷村真木

地震で崩れた道路法面、勾配がきつくクレーンの足場も確保できない現場を復旧！



2014年の神城断層地震の際に道路の法面が崩壊した現場で、山道で道幅が狭く大型重機を投入できないため、軽量の構造物を使用しての早期施工、復旧が求められました。法面の傾斜がきつく、クレーンの足場確保も出来ない状況でしたが、根石の位置決め以降、積み上げると施工が早い擁壁とのお声をいただきました

2012

群馬県

平成23年災第18号道路災害復旧 / 利根郡みなかみ町湯原

ガードレール基礎を兼ねた重力式擁壁が崩壊、天端がガードレール基礎仕様の垂直擁壁！





もたれ式擁壁と比べて直高が低くなり、経済的な垂直擁壁です！

2019

長野県

平成30年度公共土木施設災害復旧工事/ 大鹿村南山サテライト線

大型重機が入れない狭小な災害現場をポラメッシュで復旧しました！



2018年の豪雨によって崩れてしまった林道の災害復旧に「ポラメッシュ」を採用いただきました。現場につながる道路は幅員も狭く、大型の重機も全く入れない場所でしたが、標準ブロックは180kgと軽量で、部材の組みあわせで施工、積んでいく事が出来るポラメッシュがお役にたてました。

2019

群馬県

平成30年度市道9008号線道路補修工事/富岡市田島地先

民家の出入り口前の道路路肩が崩壊、早急な復旧が必要でした！



河川脇の市道の一部が崩落し民家の出入口があるため、早急な復旧が必要になりました。崩落前は積みブロックで施工していましたが、今回の工事も積みブロックで検討を進めていましたが、生コンを多く使用し工期短縮が図れないため、中詰材に碎石RC40を使用するポラメッシュをご採用いただきました。

2015

長野県

平成27年度東日本大震災復興交付金/ 長瀬横倉線 栄村長瀬～貝廻坂

栄村地震の影響によるのり面崩壊の危険回避のため、ポラメッシュで早期復旧できました！





ポーラスコンクリートブロックと溶接金網のハイブリッド構造

2019

群馬県

道路災害復旧（市道2級35号線）/みどり市東町沢入地内

豪雨災害で被災した狭あい道路がポラメッシュ工法により交通障害を早期解消！



集中豪雨により路肩が崩落した現場で、幅員が狭く大型重機の使用が困難のため、小型重機でも施工でき、掘削量を抑えて現況道路への影響が最小限となるポラメッシュ工法が最適であることからご採用していただきました。コンクリート使用量が少なく、部材が軽量のポラメッシュは、早期の道路開放が必要な現場に最適です。

2018

長野県

平成30年度道路災害復旧工事 / 阿南町大下条59号線（深見）

生活道路を早期復旧するために、掘削幅を抑え歩行者の通路を確保して施工！



平成30年度の大雨で大きく崩れてしまった現場です。小学校の通学路で、普段から生活道路として利用する住民の方が多いことから、工事中でも歩行者の通行路を確保しながら、掘削面を最小限に抑えられる「ポラメッシュ」をご提案、採用いただきました。

2013

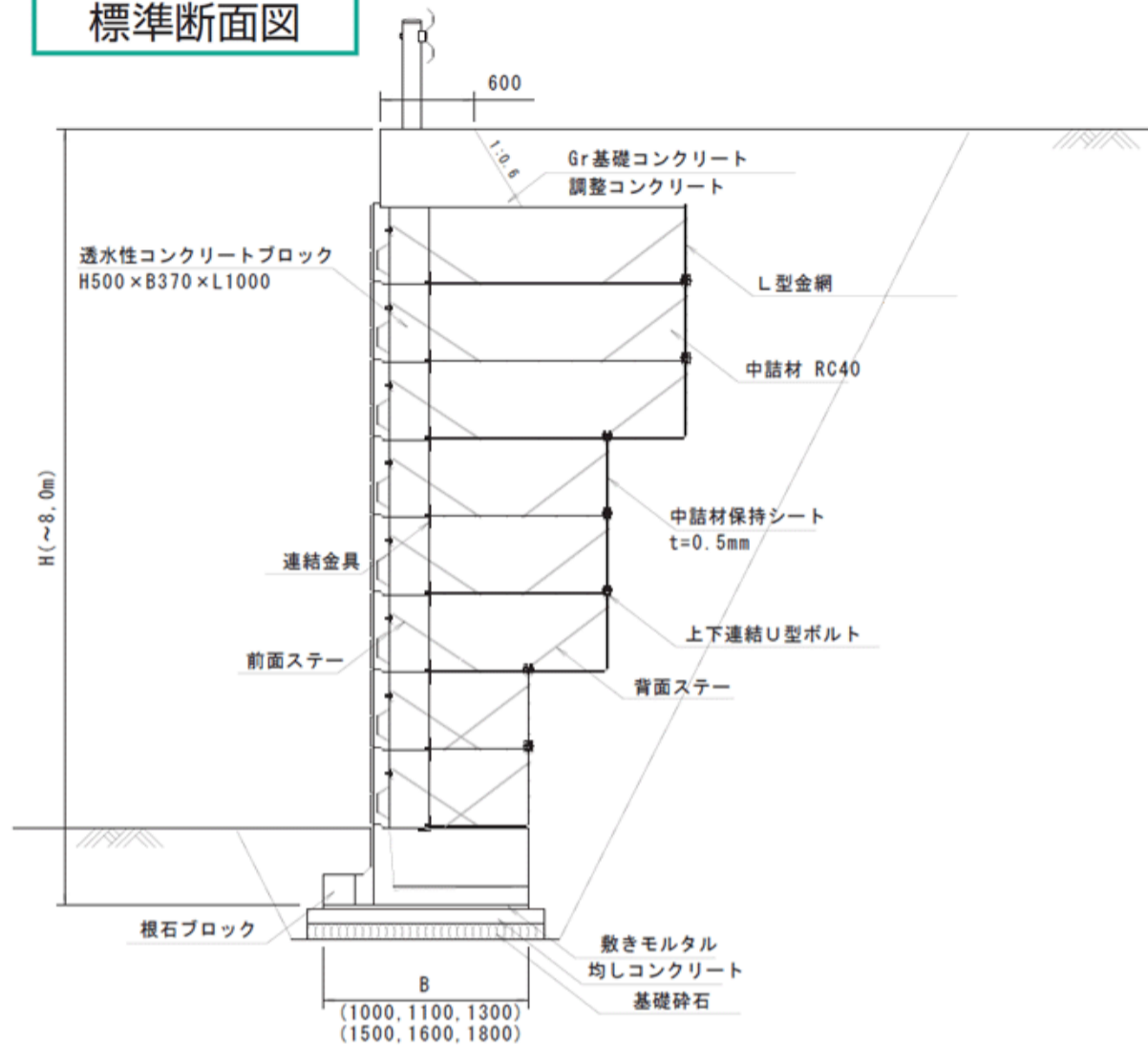
長野県

平成25年度公共土木施設災害復旧工事/小川村字中牧

積みブロック擁壁が基礎から崩壊した現場の復旧工事！



ポラメッシュ工
標準断面図



お問い合わせ先



アスザック株式会社

インフラエンジニアリング事業部

■ IE事業本部

〒382-8508 長野県上高井郡高山村大字中山981 Tel 026-245-6567 / Fax 026-248-3710

■ 設計課

〒382-8508 長野県上高井郡高山村大字中山981 Tel 026-246-6186 / Fax 026-248-3710

■ 北信営業所

〒382-8508 長野県上高井郡高山村大字中山981 Tel 026-245-1520 / Fax 026-245-5219

■ 東信営業所

〒389-0512 長野県東御市滋野乙1304-1 Tel 0268-62-0121 / Fax 0268-62-3004

■ 中信営業所・東日本営業所

〒399-0705 長野県塩尻市広丘堅石字桔梗ヶ原2145 Tel 0263-52-1220 / Fax 0263-54-2776

■ 南信営業所

〒399-2221 長野県飯田市龍江5571 Tel 0265-28-7050 / Fax 0265-28-7052